2026 年 10 月 14 日

関係各位

株式会社 FINOLAB

FINOLAB、宇宙×金融カンファレンス「G-SFIA 2026」を初開催！

宇宙飛行士・山崎直子氏、歌舞伎俳優・中村橋之助氏らも登壇

～宇宙ビジネスは、産官学「金」連携の時代へ。期間限定の早割チケットも販売中～

株式会社 FINOLAB（本社：東京都千代田区、代表取締役：小多 康顕、以下「FINOLAB」）は、宇宙産業と金融・投資をつなぐカンファレンス「Global Space Financial Innovation Alliance（G-SFIA：ジースフィア、以下「G-SFIA 2026」）」を、2026 年 11 月 4 日（水）に Global Business Hub Tokyo（東京・大手町）で初開催します。



イベント公式サイト：https://finolab.tokyo/jp/events/g-sfia2026/

当日は、前総務大臣の林 芳正氏による挨拶、欧州宇宙政策研究所（ESPI）の Hermann Ludwig Moeller 氏による基調講演のほか、宇宙飛行士の山崎 直子氏、歌舞伎俳優の中村 橋之助氏など、宇宙、金融、投資、制度、文化、エンターテインメントなど多様な領域で活躍する有識者が登壇します。

「文化×エンタメ」「社会実装×資金」「宇宙保険×リスクヘッジ」「位置情報×認証」「衛星データ×与信・投資」の 5 つのテーマによるパネルディスカッションや、宇宙・金融領域のスタートアップによるピッチを実施。さらに、同日夜には大手町ビル屋上「SKYLAB」にて、登壇者と参加者が交流する「ルーフトップナイト」を開催し、宇宙・金融をはじめとする多様な業界のプレイヤーが領域を越えて交流する場を創出します。

【「G-SFIA 2026」開催概要】

開発期間は長く、成果の検証には時間がかかり、既存の与信モデルでは評価しきれない。 宇宙産業が抱えるこの「時間軸のギャップ」を埋めるには、テクノロジーの側だけでなく、資金を出す側――金融・投資の側の変化が不可欠です。

「G-SFIA」は、この課題に正面から向き合うために立ち上がった、宇宙と金融の交差点をつくるカンファレンスです。

宇宙ビジネスは、産官学「金」連携の時代へ。

基調講演・パネルディスカッション・スタートアップピッチ、そして屋上で行われるルーフトップナイトまで。宇宙側と金融側のプレイヤーが同じ場所に集まり、衛星データ×与信×投資・宇宙保険・制度の変化・宇宙エンタメといった切り口でディスカッションをしていきます。

◆日時：2026 年 11 月 4 日（水）

メインカンファレンス：13:00 – 17:30（開場 12:30）@Global Business Hub Tokyo

ルーフトップナイト：18:00 – 20:00@大手町ビル屋上 SKYLAB

◆主催： 株式会社 FINOLAB

◆メインサポーター： 株式会社電通総研／三菱地所株式会社

※プログラムの詳細および参加費用等については下記の公式サイトをご参照ください

https://finolab.tokyo/jp/events/g-sfia2026/

【メインカンファレンス　プログラム】

＜基調講演＞

Hermann Ludwig Moeller 氏（欧州宇宙政策研究所（ESPI）ディレクター）が登壇。欧州の宇宙政策を世界に発信し、意思決定者や関係機関に独立した分析と提言を行う立場から、宇宙と資本のいまを語ります。

＜パネルディスカッション＞

① 文化 × エンタメ

宇宙が当たり前になった近い将来、宇宙を利用したエンターテインメントはどうなるのか。既に実践に踏み出している表現者・クリエイター・宇宙飛行士が、最新の取り組みを語ります。

② 社会実装 × 資金

公的資金、民間資金、そして顧客の支払い。事業を動かすお金の出どころから宇宙ビジネスの現在地を測り、資金のバトンをどう渡すかを政策・金融・事業会社の立場から議論します

③ 宇宙保険 × リスクヘッジ

実績がなければ保険が付かず、保険が付かなければロケットや衛星は選ばれない。この「鶏と卵」をどう破るのか。保険・政策・法律の専門家が、宇宙のリスクを誰がどう引き受けるのかについて議論します。

④ 位置情報 × 認証

位置を証明できると何が変わるのか。位置証明の市場が金融取引にもたらすインパクトから、金融の現場ではどう活用できるかについて語ります。

⑤ 衛星データ × 与信・投資

衛星データを利用したクレジットリスクレーティングや、観測に基づく融資・投資判断。宇宙から「信用」を測る最前線と、金融の現場への実装を語ります。

＜スタートアップピッチ＞

宇宙・金融領域で事業を立ち上げるスタートアップが登壇し、最新情報をシェアします。

※登壇者の詳細および最新情報は、「G-SFIA 2026」公式サイトにて随時更新してまいります。

【早期割引（Early Bird）チケット販売中】

「G-SFIA 2026」では、期間限定の早期割引（Early Bird）チケットをご用意しています。多くの皆さんの参加をお待ちしております。

▼参加申し込みはこちら

https://g-sfia2026.peatix.com/

※定員に達し次第、受付を終了します。

【「G-SFIA」サイドイベントについて】

「G-SFIA 2026」の開催に先駆け、サイドイベント第 1 弾として、2026 年 10 月 21 日（水）、「宇宙×金融　SpaceX IPO から読むこれからの宇宙ビジネス」を開催します。

＜開催概要＞

2026 年 6 月 12 日、SpaceX が Nasdaq に上場しました。公開価格 135 ドル、調達額は約 857 億ドル。史上最大の IPO です。

ここから 4 ヶ月、宇宙産業最大手の企業価値を公開市場はまだ確定できていません。

宇宙企業は、何をもって評価されるのか。そして日本の宇宙ベンチャーは、この上場から何を読み取るべきなのか。

本セッションでは、機関投資家として宇宙ファンドを運用する側、実際に資金を集めている宇宙ベンチャーの当事者、そして機関投資家しか入れなかった投資機会を個人に開く「受け皿」の側。資金の出し手から受け手まで、宇宙ビジネスの資金循環を一気通貫で見渡します。

◆日時：2026 年 10 月 21 日（水）18:30 – 20:30（受付開始 18:15）
◆会場：FINOLAB イベントスペース　東京都千代田区大手町 1-6-1 大手町ビル 4F
◆定員：60 名
◆参加費： 2,000 円（税込・ネットワーキング時の軽食・ドリンク代を含みます）
◆主催：株式会社 FINOLAB

◆こんな方におすすめ：
・宇宙分野への投資機会を検討している投資家・VC・CVC・金融機関の投資部門の皆さま
・資金調達フェーズにある宇宙関連スタートアップ・新規事業のご担当者
・オルタナティブ投資・未上場株投資に関心のある個人投資家の皆さま
・宇宙×金融という新しい事業機会を模索する、金融機関の新規事業部門・フィンテック企業の皆さま
・SpaceX の上場を「ニュース」ではなく「材料」として読み解きたい方

【FINOLAB CHANNEL「宇宙×金融」のご紹介】

FINOLAB では 2021 年から「宇宙×金融」をテーマとしたセミナーシリーズを継続して開催してきました。

これまで、宇宙ビジネスの基礎、人工衛星とデータ利用、金融センター・ルクセンブルクの宇宙ビジネス戦略、衛星コンステレーション、宇宙空間光通信、宇宙 AI、地球低軌道（LEO）、宇宙ビジネスにおける金融の役割、月経済圏と宇宙保険など、多岐にわたるテーマを取り上げてきました。

▼FINOLAB CHANNEL 「Space X Finance」シリーズはこちら
https://www.youtube.com/playlist?list=PLqn9Q75vwOQx4DA4Bsb7lWqqHZA2kVFMz

■株式会社 FINOLAB （フィノラボ）概要
所在地：東京都千代田区大手町 1-6-1
代表者：代表取締役 小多 康顕
設立：2019 年 7 月 11 日
資本金：3 億円（資本準備金を含む）
事業内容：新規事業／イノベーションのテーマパーク（オンライン＆リアルの場）を創り、ビジネスに関する学び、発見、ワクワク感、共感できる人との出会い、SANDBOX（実験場）等を提供することにより、事業創出の課題を解決する。また、社会課題を解決する事業を次々に創出できる、次世代のビジネスエコシステム構築を目指す。
Web サイト（URL）： https://finolab.co.jp/jp/index.html

■FINOLAB コミュニティの概要

FINOLAB（The Fintech Center of Tokyo, FINOLAB）は、世界有数の国際金融センターである東京・大手町エリアを拠点とする FinTech のエコシステムの形成および新規ビジネス創出を目的とした会員制のコミュニティ＆スペース。2016 年 2 月に日本初の FinTech 拠点として三菱地所株式会社、株式会社電通および株式会社電通国際情報サービス（現 株式会社電通総研）の協業により開設。2026 年 10 月現在、国内外の金融関連スタートアップ 58 社、業界団体 5 団体、事業法人 23 社が参画。

Web サイト（URL）：https://finolab.tokyo/jp/?utm_source=prtimes&utm_medium=pr&utm_campaign=20261014

YouTube（URL）：https://www.youtube.com/finolabchannel

【本リリースに関するお問い合わせ先】

株式会社 FINOLAB 担当 斉藤

E-Mail：info@finolab.co.jp